

このたびはズームスタジオ1202をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
1202は、つぎのような特長を備えたエフェクトプロセッサです。

32エフェクト×16パターンの合計512種類のエフェクトプログラムをプリセット。
多彩なエフェクトが即座に呼び出せます。

サンプリング周波数は44.1kHzというハイ・スペック。ギター、ベース、シンセサイザーなど、サウンドソースを選ばずご使用になれます。

このクラスでは初の完全ステレオ仕様。広がり感の自然なりバープ音が得られます。
また、2系統の効果をそれぞれ単独で使用することも可能です。

1202の機能をフルに活用し、未永くご愛用いただくために、このマニュアルをよくお読みください。

安全上のご注意

本製品を安全にご使用いただくために、つぎの事項にご注意ください。

電源について

1202の電源には付属のACアダプターを使用します。これ以外のACアダプターでご使用になりますと、故障や誤動作の原因となり危険です。

AC100Vと異なる電源電圧の地域(たとえば国外)で、1202をご使用になる場合は、必ずZOOM製品取り扱い店に相談して適切なACアダプターをご使用ください。

使用環境について

1202をつぎのような場所でご使用になりますと、故障の原因となりますので避けてください。

温度が極端に高くなることや低くなること
湿度が極端に高いところ
砂やほこりの多いところ
振動の多いところ

取り扱いについて

1202は精密機器ですので、スイッチ類には無理な力を加えないようにしてください。必要以上に力を加えたり、落としたりぶつけるなどの衝撃は故障の原因となります。

改造について

ケースを開けたり、改造を加えることは、故障の原因となりますので絶対におやめください。改造が原因で故障が発生しても当社では責任を負い兼ねますのでご了承ください。

接続ケーブルと入出力ジャックについて

ケーブルを接続する際は、各機器の電源スイッチを必ずにしてから行なってください。本製品を移動するときは、必ずすべての接続ケーブルとACアダプターを抜いてから行なってください。

使用上のご注意

他の電気機器への影響について

1202はデジタル回路を多く使用しているため、近くのテレビやラジオに雑音が生じることがあります。この場合は十分に距離をおいて設置してください。また1202の近くに蛍光灯やモーター内蔵の機器があると、正常に動作しないことがありますのでご注意ください。

お手入れについて

パネルが汚れたときは、柔らかい布で乾拭きしてください。それでも汚れが落ちない場合は、湿らせた布をよくしぼって拭いてください。クレンザー、ワックス、およびアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。

故障について

故障したり異常が発生した場合は、すぐにPOWER端子のケーブルを抜いて電源を切り、他の接続ケーブル類もはずしてください。「製品の型名」「製造番号」「故障、異常の具体的な症状」「お客様のお名前、ご住所、お電話番号」をお買い上げの販売店またはズームサービスまでご連絡ください。

保証書の手続きとサービスについて

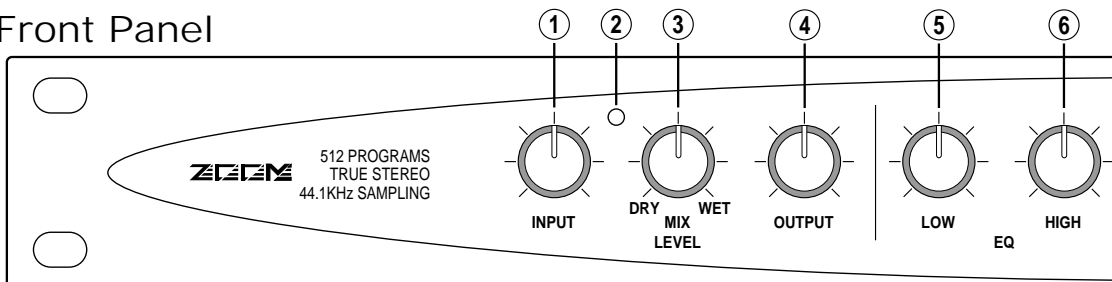
1202の保証期間は、お買い上げいただいた日から1年間です。ご購入された販売店で必ず保証書の手続きをとってください。万一保証期間内に、製造上の不備による故障が生じた場合は、無償で修理致しますのでお買い上げの販売店に保証書を提示して修理をご依頼ください。ただし、つぎの場合の修理は有償となります。

1. 保証書のご提示がない場合。
2. 保証書にお買い上げの年月日、販売店名の記入がない場合。
3. お客様の取り扱い方法が不適当のために生じた故障の場合。
4. 当社の指定業者以外の手により修理、改造された部分の処理が不適当であった場合。
5. 故障の原因が本製品以外の、他の機器にある場合。
6. お買い上げ後に製品を落としたり、ぶつけるなど、過度の衝撃による故障の場合。
7. 火災、公害、ガス、異常電圧、および天災(地震、落雷、津波など)によって生じた故障の場合。
8. 消耗部品を交換する場合。
9. 日本国外でご使用になる場合。

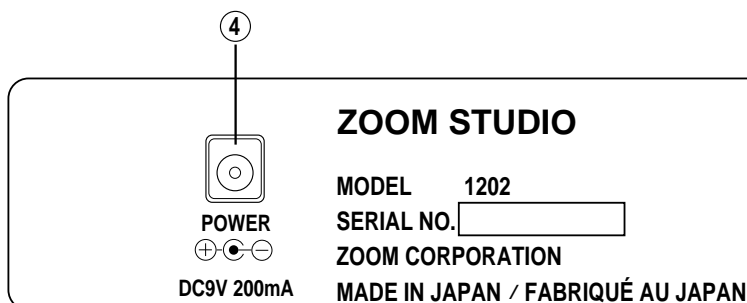
保証期間が切れますと修理は有償となりますが、引き続き責任を持って製品の修理を行います。このマニュアルは将来必要となることがありますので、必ず参照しやすいところに保管してください。

各部の名称と働き

Front Panel



Rear Panel



フロントパネル

INPUT (インプット) ボリューム
入力する楽器や音楽ソースの音量を調節します。

LEDインジケータ
1202の電源をオンにすると、このインジケータが緑に点灯します。入力した音が大きすぎると、このインジケータが赤く点灯し、音に歪みが生じます。入力する音が最大のときにこのインジケータがかすかに点滅するようにINPUTのつまみを調節してください。エフェクトオフの状態では、橙色に点滅します。

MIX (ミックス) ボリューム
原音とエフェクト音の音量バランスを調節します。左に回し切ると原音のみ (DRY)、右に回し切るとエフェクト音のみ (WET) が出力されます。

OUTPUT (アウトプット) ボリューム
出力する音の音量を調節します。

EQ LOW (EQロー) ゲインコントロール
EQ HIGH (EQハイ) ゲインコントロール
エフェクト音の低音域と高音域の音量を調節します。つまみをセンターに合わせるとフラット状態で、左に回すと減少、右に回すと強調されます。

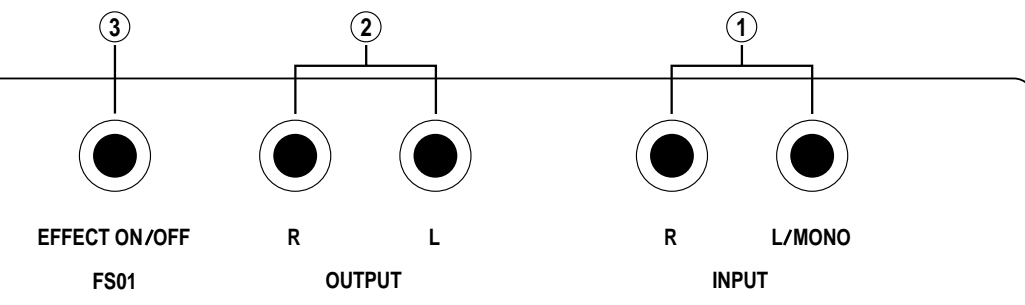
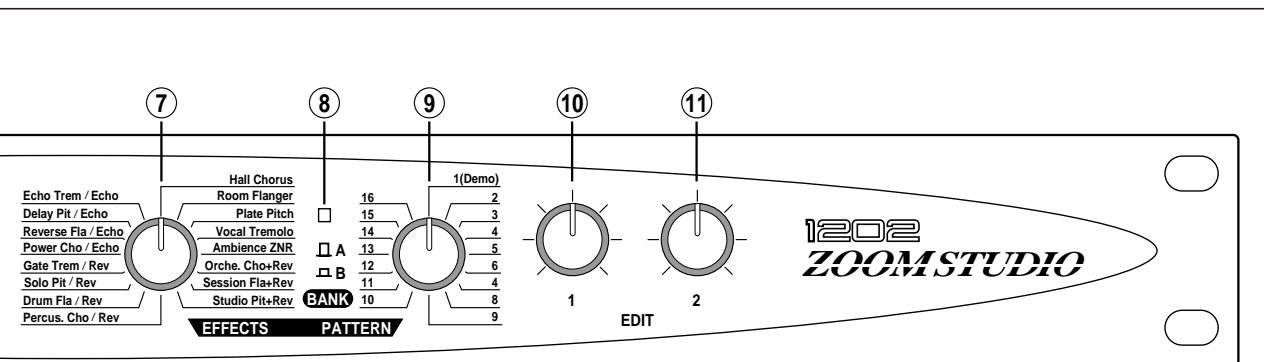
NOTE バンクBのエフェクトで複合エフェクト (エフェクト名に / 記号のついたもの) を選んだ場合、EQ LOWとEQ HIGHコントロールはリバースまたはエコーのエフェクト音にのみ効果があります。EQの周波数帯域は、選ばれているエフェクトにより若干異なります。

EFFECT (エフェクト) セレクター
使用するエフェクトの種類を選びます。エフェクトはバンクA / Bそれぞれに対し16種類 (合計32種類) が選べます。

BANK (バンク) スイッチ
エフェクトのバンクA / Bを切り替えます。

PATTERN (パターン) セレクター
選択したエフェクトの効果のかかり方を選びます。1つのエフェクトにつき16のパターンが選べます。なお、どのエフェクトでも、パターン1が推奨のセッティングとなっています。

EDIT1 (エディット1) コントロール
EDIT2 (エディット2) コントロール
現在選んでいるエフェクトプログラムの特定のパラメーター (効果の特徴づけている要素) を調節します。EDIT1やEDIT2でコントロールできるパラメーターは、プログラムに応じて異なります (付属のプログラムリストをご参照ください)。



リアパネル

INPUT (インプット) 端子

楽器やミキサーのセンド端子など、サウンドソースを接続します。



ギターやベース、マイクなど、出力信号の低い楽器を使用する場合は、楽器と1202の間にプリアンプやミキサーなど増幅機能を持つ機器を接続してください。

OUTPUT (アウトプット) 端子

楽器やミキサーのリターン端子、再生装置などに接続します。

EFFECT ON/OFF (エフェクトオン/オフ) 端子

別売のフットスイッチFS01をつないで、エフェクトのオン/オフを外部から切り替えるための端子です。エフェクトをオフにすると原音のみとなり、フロントパネルのLEDインジケーターが橙色に点滅します。

POWER (ACアダプター) 端子

付属のACアダプターを接続します(これ以外のACアダプターは、絶対にご使用にならないでください)。1202の電源は、ACアダプターをコンセントにつなぐと、自動的にオンになります。

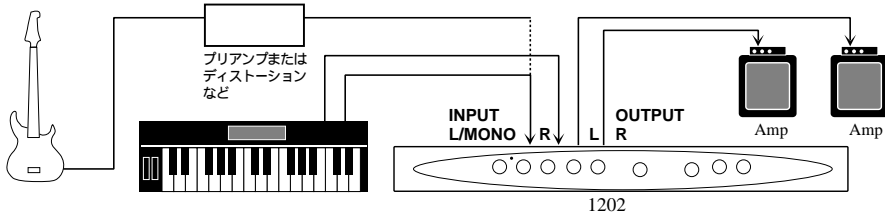
仕様

Preset Programs:	512 (16 Effects × 2 Banks; A/B × 16 Patterns)
Program Controls:	2 (EDIT 1, EDIT 2)
Effect EQ:	HIGH, LOW
Level & Mix Controls:	INPUT, MIX (100% DRY - 100% EFFECT), OUTPUT
Rear I/O:	INPUTS (L/MONO, R) ; -10dBm - +4dBm / 7k (MONO), 14k (STEREO) OUTPUTS (L, R) ; -10dBm - +4dBm / 330 or more EFFECT OFF (with optional foot switch FS01)
A/D Conversions:	2 channels, 16 bit Linear, 44.1kHz, 64 times over sampling
D/A Conversions:	2 channel, 16 bits, 44.1kHz
Dimensions:	W 482 × H 44 × D 115 mm
Weight:	1.4 kg

セットアップ例

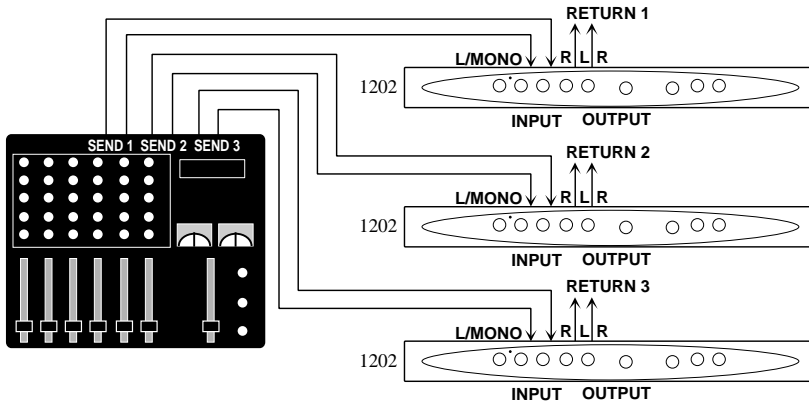
1. 楽器と再生装置の間に接続する

1202を楽器用エフェクターとして使用する場合の接続例です。モノラル入力で使用する場合は、L端子のみに接続します。また、通常MIXコントロールは中央寄りに合わせます。



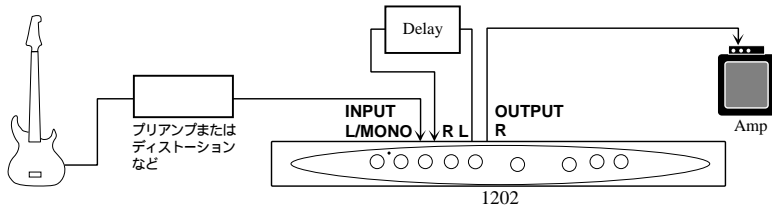
2. ミキサーの SEND/リターン端子に接続する

ミキサーにつないだ楽器や音楽ソースで1202を共有する場合の接続例です。通常MIXコントロールは右に回し切った状態で使います。



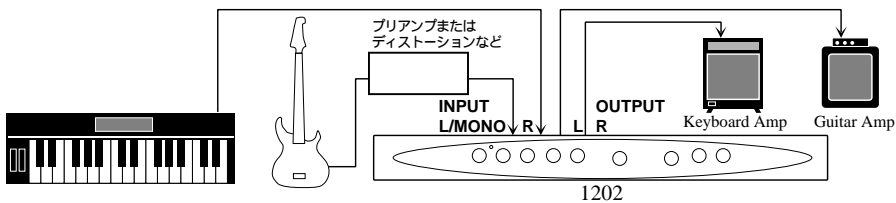
3. 2種類のエフェクトを直列で使う

複合エフェクト（エフェクト名に / 記号のついたもの）を選んだときに、2系統のエフェクトを直列で使用する場合の接続例です。接続の途中に外部エフェクトを挿入することも可能です。



4. 2種類のエフェクトを並列で使う

複合エフェクト（エフェクト名に / 記号のついたもの）を選んだときに、2系統のエフェクトを独立して使用する場合の接続例です。



ZOOMSTUDIO 1202 EFFECT PROGRAM LIST

BANK A

エフェクト	解説	パターン	EDIT 1	EDIT 2
1. Hall	中規模のコンサートホールのシミュレーションです。	パターン2～16：リバーブタイムの異なるバリエーションです。 1：2.2Sec / 2～16：1.0～3.8Sec	Diffusion	Attack
2. Room	リハーサルスタジオ風の、デッドな部屋のシミュレーションです。	パターン2～16：リバーブタイムの異なるバリエーションです。 1：0.7Sec / 2～16：0.5～3.3Sec	Diffusion	High Cut
3. Plate	低音域の豊かなリバーブです。	パターン2～16：リバーブタイムの異なるバリエーションです。 1：4.2Sec / 2～16：3.0～9.0Sec	Pre Delay 0～100mS	High Mpy
4. Vocal	サウンドに奥行きや厚みをつける、ボーカル向きのリバーブです。	パターン2～16：リバーブタイムの異なるバリエーションです。 1：4.5Sec / 2～16：1.7～4.5Sec	Pre Delay 0～100mS	Attack
5. Ambience	サウンドに明るい響きと奥行きを加えます。	パターン2～16：リバーブタイムの異なるバリエーションです。 1：1.2Sec / 2～16：0.6～3.4Sec	High Damp	Density
6. Orche.	フワットした広がり感と厚みをつけるリバーブです。	パターン2～16：リバーブタイムの異なるバリエーションです。 1：1.5Sec / 2～16：0.5～3.3Sec	Pre Delay 0～100mS	Density
7. Session	小さな部屋のライブな雰囲気やシミュレートしたリバーブです。	パターン2～16：リバーブタイムの異なるバリエーションです。 1：1.0Sec / 2～16：0.6～3.4Sec	Diffusion	High Cut
8. Studio	天井が高く、広いスタジオの残響音のシミュレーションです。	パターン2～16：リバーブタイムの異なるバリエーションです。 1：0.9Sec / 2～16：0.5～3.3Sec	Pre Delay 0～100mS	High Cut

どのエフェクトでも、パターン1は、デモ（推奨セッティング）が呼び出されます。

[EDIT 1/2のパラメーター]

- Diffusion: リバーブの広がり感を調節します。
Attack: リバーブのアタック部分を強調します。
High Cut: リバーブの高音部をカットします。
Pre Delay: 原音とリバーブ音の間隔を調節します。
High Mpy: 高域のリバーブ音の長さを調節します。
High Damp: リバーブの高音域が減衰する速さを調節します。
Density: リバーブの密度を調節します。

ZOOMSTUDIO 1202 EFFECT PROGRAM LIST

BANK A

エフェクト	解説	パターン	EDIT 1	EDIT 2
9. Percus.	さまざまなパーカッションに使える、オーソドックスなリバーブです。	パターン2~16: リバーブタイムの異なるバリエーションです。 1: 1.8Sec / 2~16: 0.6~3.4Sec	Diffusion	High Damp
10. Drums	スネアやタムにかけて音に厚みをつけるリバーブです。	パターン2~16: リバーブタイムの異なるバリエーションです。 1: 1.7Sec / 2~16: 0.5~3.3Sec	High Damp	Density
11. Solo	プリディレイの効いた、リード系のソロ用リバーブです。	パターン2~16: リバーブタイムの異なるバリエーションです。 1: 3.5Sec / 2~16: 2.3~55Sec	Pre Delay 0~100mS	High Cut
12. Gate	スネアに最適の、過激なゲートリバーブです。	パターン2~16: ゲートタイムの異なるバリエーションです。 1: 448mS / 2~16: 88~1,152mS	Density	Gate Threshold
13. Power	重量感のあるゲートリバーブです。	パターン2~16: ゲートタイムの異なるバリエーションです。 1: 312mS / 2~16: 88~1,152mS	High Damp	Gate Threshold
14. Reverse	テープレコーダーの逆回転のような効果です。	パターン2~16: ゲートタイムの異なるバリエーションです。 1: 858mS / 2~16: 88~1,152mS	Diffusion	Gate Threshold
15. Delay	L/R間で反対側にフィードバックをかけ、最大740mSのロングディレイが得られます。EDIT 1/2でL/Rのディレイタイムを設定します。	パターン2~8: フィードバック量の異なるバリエーションです。ディレイタイムの可変範囲は0.4~180mSです。 パターン9~16: フィードバック量の異なるバリエーションです。ディレイタイムの可変範囲は11~370mSです。 L: 185mS 1: R: 173mS	Delay Time 1 0.4~180mS または 11~370mS	Delay Time 2 0.4~180mS または 11~370mS
16. Echo	完全2チャンネル仕様のエコーです。EDIT 1/2でL/Rのディレイタイムを設定します。	パターン2~8: フィードバック量の異なるバリエーションです。ディレイタイムの可変範囲は0.4~180mSです。 パターン9~16: フィードバック量の異なるバリエーションです。ディレイタイムの可変範囲は11~370mSです。 L: 173mS 1: R: 185mS	Delay Time 1 0.4~180mS または 11~370mS	Delay Time 2 0.4~180mS または 11~370mS

どのエフェクトでも、パターン1は、デモ（推奨セッティング）が呼び出されます。

[EDIT 1/2のパラメーター]

Gate Threshold: ゲートの効き具合を調節します。

Delay Time 1/2: 原音とディレイ音、ディレイ音どうしの間隔を調節します。

ZOOMSTUDIO 1202 EFFECT PROGRAM LIST

BANK B

エフェクト	解説	パターン	EDIT 1	EDIT 2
17. Chorus	L/Rで合計6ボイスからなるコーラスです。	パターン2~16: 変調の深さが異なるバリエーションです。	Mod Delay	Mod Freq 0.13 ~ 1.39Hz
18. Flanger	スイープ範囲の広いフランジャーです。	パターン2~16: 変調のスピードが異なるバリエーションです。 1: 0.76Hz / 2~16: 0.1~1.9Hz	Mod Depth	Mod F/B
19. Pitch	ピッチを上下1オクターブまでシフトするピッチシフターです。パターンを切り替えると、長音階に沿ってピッチシフト量が変化します(*右ページ図参照)。	パターン2~8、10~16: パターン2~8がマイナス方向、パターン10~16がプラス方向へのピッチシフトです。 パターン9: デチューン効果です。 1: +10Cents	Semi Tone Shift	Detune Width Pattern2~8: 0 ~ +13Cent Pattern1,10~16: 0 ~ -7Cent
20. Tremolo	ディレイ機能のついたL/Rが逆位相のトレモロです。	パターン2~16: 変調のスピードの異なるバリエーションです。 1: 2.54Hz / 2~16: 0.14~5.24Hz	Delay Time 11 ~ 370ms	Delay F/B
21. ZNR	ズームノイズリダクションです。EDIT 1/2でそれぞれ左右の効果の深さを調節します。	パターン2~16: スレッシュホールドの異なるバリエーションです。パターンを切り替えながら、最もノイズが軽減される位置を探してください。	Depth-L	Depth-R
22. Cho+Rev	コーラスとリバーブの縦列接続です。	パターン2~16: 変調の深さの異なるバリエーションです。 1: Rev Time = 1.9Sec	Rev Time 0.5 ~ 3.3Sec	Rev Mix
23. Fla+Rev	フランジャーとリバーブの縦列接続です。	パターン2~16: 変調のスピードの異なるバリエーションです。 1: 0.22Hz, Rev Time = 3.1Sec	Rev Time 0.5 ~ 3.3Sec	Mod Depth
24. Pit+Rev	ピッチシフターとリバーブの縦列接続です。パターンを切り替えると、長音階に沿ってピッチシフト量が変化します。	パターン2~8、10~16: パターン2~8はマイナス方向、パターン10~16がプラス方向へのピッチシフトです。 パターン9: デチューン効果です。 1: -10Cents, Rev Time = 2.7Sec	Rev Time 0.5 ~ 3.3Sec	Rev Mix

どのエフェクトでも、パターン1は、デモ(推奨セッティング)が呼び出されます。

[EDIT 1/2のパラメーター]

- Mod Delay: 変調がかかり始めるまでの遅れ時間を調節します。
- Mod Freq: 変調のスピードを調節します。
- Mod Depth: 変調の深さを調節します。
- Mod F/B: フィードバック量を調節します。
- Semi Tone Shift: 半音単位でピッチを切り替えます。
- Detune Width: ピッチの微調整を行いません。左右のチャンネルで逆方向にピッチが上下します。
- Delay Time: 原音とディレイ音、ディレイ音どうしの間隔を調節します。
- Delay F/B: ディレイのフィードバック量を調節します。
- Depth L/R: ZNRの効き具合を調節します。
- Rev Time: リバーブ音の長さを調節します。
- Rev Mix: リバーブ音のみの音量をコントロールします。

ZOOMSTUDIO 1202 EFFECT PROGRAM LIST

BANK B


Effects	Description	Patterns	EDIT 1	EDIT 2
25. Cho/Rev	Parallel effect with chorus in the left channel and reverb in the right channel	Pattern 2–16: Variations with different modulation depth 1: Rev Time = 1.7Sec	Rev Time 0.5–3.3Sec	Rev Mix
26. Fla/Rev	Parallel effect with flanger in the left channel and reverb in the right channel	Pattern 2–16: Variations with different modulation rate 1: 0.76Hz, Rev Time = 2.7Sec	Rev Time 0.5–3.3Sec	Rev Mix
27. Pit/Rev	Parallel effect with pitch shifter in the left channel and reverb in the right channel	Patterns 2–8 are negative pitch shift variations, and patterns 10–16 are positive pitch shift variations. Pattern 9 is a detune effect. 1: +7Semi Tone, Rev Time = 1.9Sec	Rev Time 0.5–3.3Sec	Rev Mix
28. Trem/Rev	Parallel effect with tremolo in the left channel and reverb in the right channel	Pattern 2–16: Variations with different modulation rate 1: 3.5Hz, Rev Time = 0.7Sec	Rev Time 0.5–3.3Sec	Rev Mix
29. Cho/Echo	Parallel effect with chorus in the left channel and echo in the right channel	Pattern 2–16: Variations with different modulation depth 1: Delay Time = 185mS	Delay Time 11–370mS	Echo Mix
30. Fla/Echo	Parallel effect with flanger in the left channel and echo in the right channel	Pattern 2–16: Variations with different modulation rate 1: 0.27Hz, DLY Time = 126mS	Delay Time 11–370mS	Echo Mix
31. Pit/Echo	Parallel effect with pitch shifter in the left channel and echo in the right channel	Patterns 2–8 are negative pitch shift variations, and patterns 10–16 are positive pitch shift variations. Pattern 9 is a detune effect. 1: -5Semi Tone, DLY Time = 150mS	Delay Time 11–370mS	Echo Mix
32. Trem/Echo	Parallel effect with tremolo in the left channel and echo in the right channel	Pattern 2–16: Variations with different modulation rate 1: 4.62Hz, DLY Time = 161mS	Delay Time 11–370mS	Echo Mix

* For each effect, pattern 1 is called DEMO (standard setting).

[EDIT 1/2 Parameters]

Echo Mix: Controls the volume of the echo sound only.

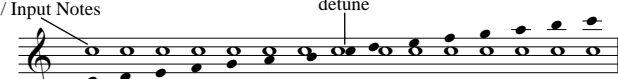
*** Pitch Shift Intervals**



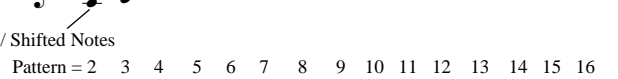
EDIT 1

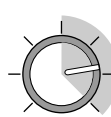
Pattern = 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16

DRY / Input Notes



WET / Shifted Notes

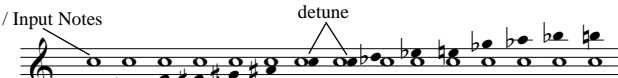




EDIT 1

Pattern = 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16

DRY / Input Notes



WET / Shifted Notes

